

BeneHeartC2 点検手順書



「ステータスインジケータ」の状態を毎日確認、消耗品期限管理を行う

ステータスインジケータが緑色に点滅していれば使用可能な状態です。赤色に点滅している、もしくは消灯している場合は注意が必要です。下記の方法を参照の上、ユーザーテストを実行してください。また月に1度は消耗品期限を確認しましょう。



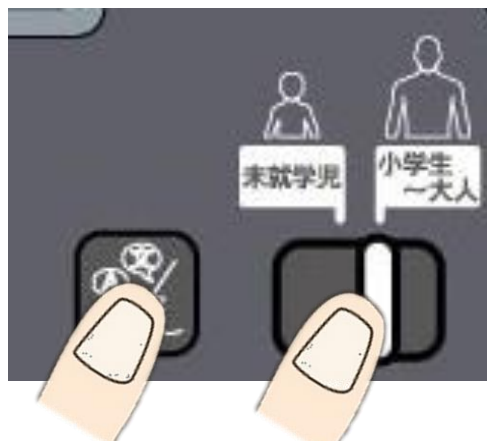
【正常時】
こちらが緑色に点滅していることを毎日確認してください。

AEDは救命処置のための医療機器です。AEDを設置したら、いつでも使用できるように、AEDのインジケータや消耗品の有効期限などを日頃から点検することが重要です。

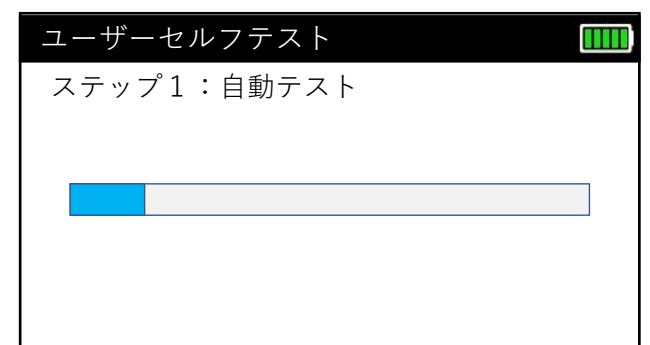
ユーザーテスト実行方法



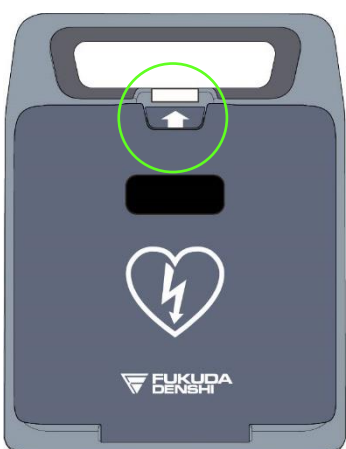
①フタをあけます



②言語切替ボタンを5秒押しながらモード切替スイッチを2回切り替えるとセルフテストが開始されます



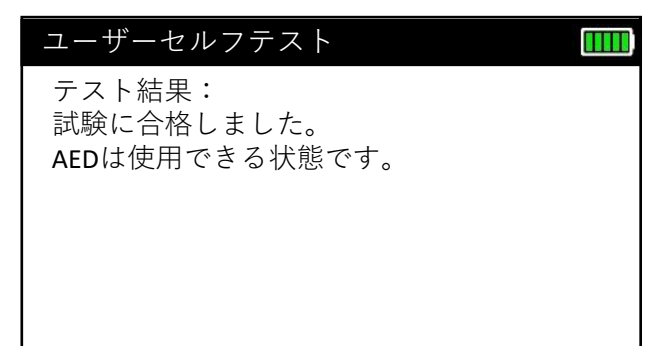
③AEDの音声に従って操作します。ショックボタン、モード切替スイッチ、言語切替ボタンのテストを行います。



ステータスインジケータが緑色に点滅していることを確認してください。



赤点滅もしくは消灯している場合は販売店へご連絡ください。



BeneHeartC2 使用手順書

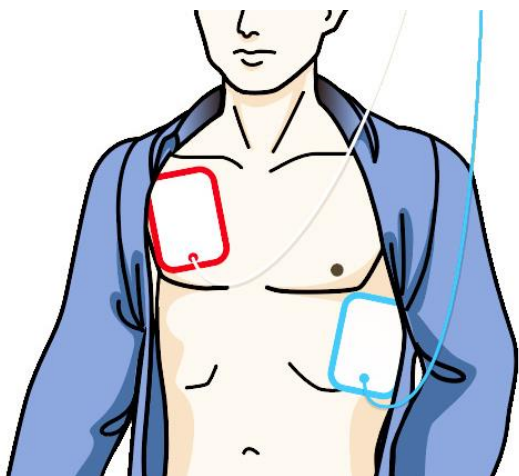
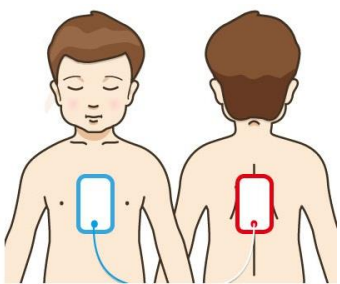
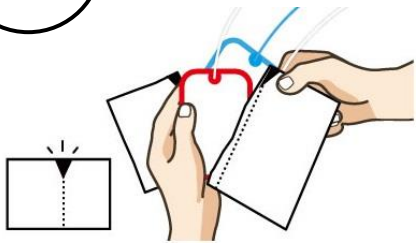
- ① AEDのフタを開け、電源を入れます。
液晶画面に操作手順が表示されます。



未就学児の場合は
モード切替ボタンで
未就学児モードへ切
り替えてください。

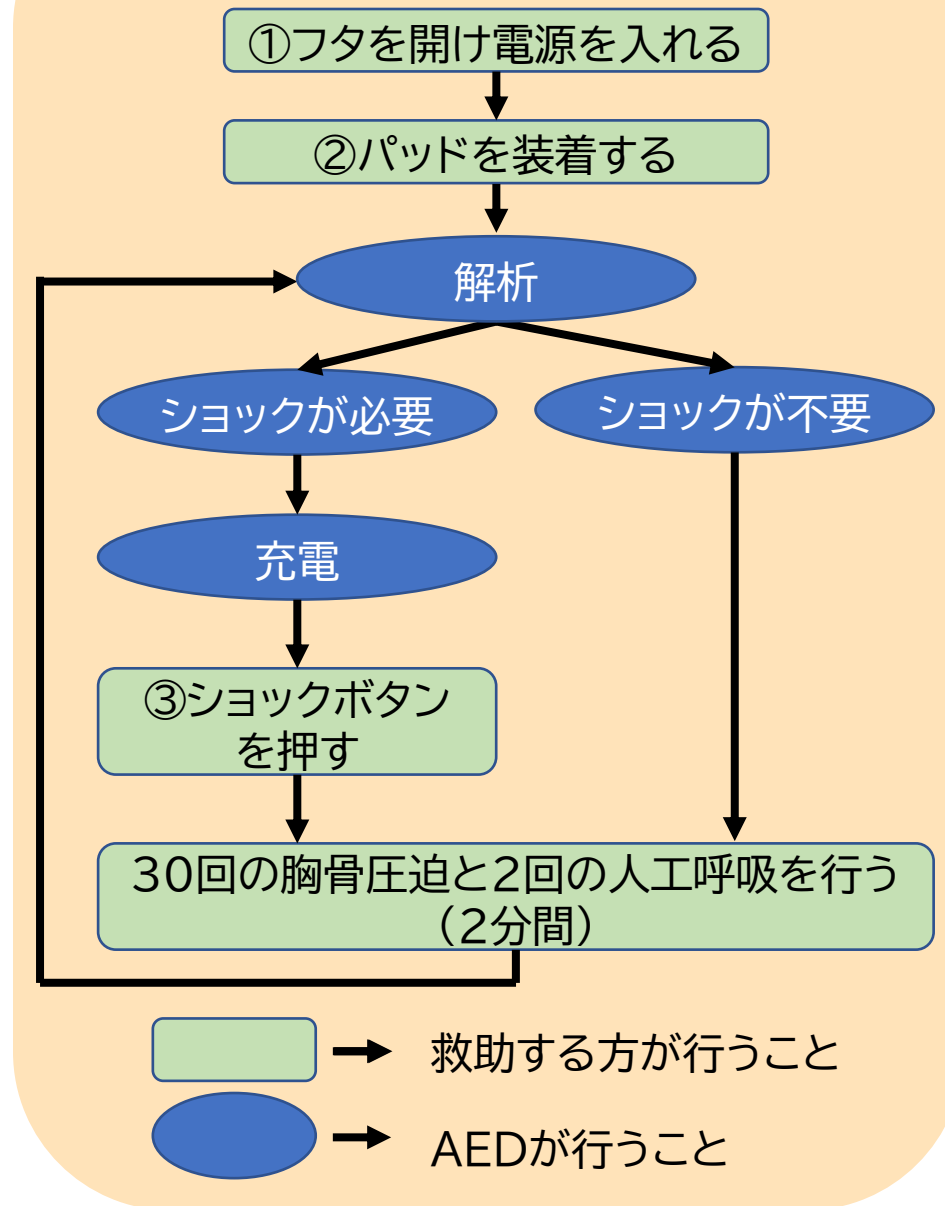
You can switch to
English by pressing
the language button.

- ② パッドを倒れている人の素肌に貼ります。



パッドを袋から取り
出し、倒れている人
の素肌に貼ります。
AEDは自動で心電
図の解析を開始しま
す。

●全体の流れ●



- ③ ショックボタンを押します。

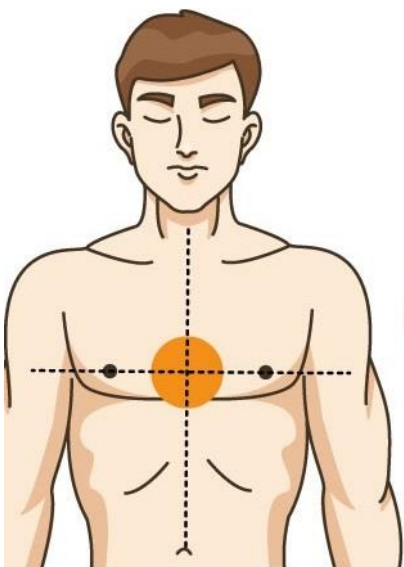
AEDがショック必要と判断したらショックボタンが点滅します。指示に従ってショックボタンを押してください。



電気ショックが必要です。
点滅しているショックボタンを
押してください。

ショックは不要です。

AEDの指示に従って心肺蘇生法を実施してください



- 胸骨圧迫を約5cmの深さで行ってください。
(6cmを超える過度な圧迫はしないでください)
※未就学児の場合は胸の厚みの1/3の深さで行ってください
※1歳未満は2本の指で圧迫を行ってください
- 100～120回／分のテンポで圧迫してください
- できる人は30:2で人工呼吸を行ってください

2分間心肺蘇生を行うとAEDは自動的に再解析を行います。
AEDの指示に従って操作してください。

救急隊が到着するまで、電源をつけたまま、パッドを装着したま
ま、AEDの指示に従ってください

